

上五島に移住し、魚類養殖に励む！

神部漁業協同組合 (株)宝生水産 堀江 誠志さん 44歳

漁業歴 14年

堀江さんは、マグロ・ブリなどの魚類養殖業に従事されています。

堀江さんは、熊本県天草の出身で、高校卒業後は、電気関係の仕事に就いていました。結婚後、奥様のお父さんから誘われ上五島で漁業の手伝いをするうちに、上五島の魅力に引き込まれ、自分もここで漁業をやってみようという思いが強くなりました。単身で移住し10年ぐらいは、延縄漁業をやっていました。ですが、思うような漁獲に恵まれず、2年ほど前から、養殖業に従事しています。

今は、マグロの給餌担当です。毎日魚の状態、赤潮の発生、海の様子を注意しながら仕事に励まれています。

上五島は自然環境がすばらしく、魅力ある町で現在、妻と子供三人（一人は長崎市在住）、家族五人で生活されています。



堀江 誠志 さん



経歴

18歳 高校卒業後、会社勤務

高校卒業後、電気関係の会社に勤務する。

30歳 上五島に単身移住

上五島に魅力を感じ、義父に習い延縄漁業を始める。

42歳 養殖業に従事する

養殖漁業に従事することで生活の安定を図る。

堀江さんのある1日



作業船(養殖場での給餌)

～給餌作業～

作業船に乗って、その日の魚の健康状態や摂餌の様子、海の状態などを注意深く観察しながら状態に合わせて餌を与えています

魚を健康に育てるための重要な作業です。

～出荷作業～

大切に育てた魚を高鮮度に保つため丁寧に出荷します。写真はクロマグロの出荷の様子です。



漁業以外の生活の様子

休日は、家族サービスに費やす時間が多く、子供とキャッチボールをしたり、買い物に出かけたりしています。

社長の声

魚という生物相手の仕事は、餌やりなどで休みがなく、たいへんな作業の連続ですが、しっかりやってもらって感謝しています。今後新しい人も入ってくると思いますが、今までの技術を後輩に伝えていってほしいと思います。

漁業就業を目指す方へ

生き物(魚)を相手にする仕事なので一年一年の成長が楽しみであり、仕事のやりがいを感じています。魚を注意深く観察することが、安定した生産に繋がるので、養殖している魚に関する知識が、どんどん身につけてきます。

堀江さんの本音チャート

